

NEWS RELEASE

デジタルガレージ子会社の econtext ASIA、 インドのオンライン決済大手の Citrus 社に出資

デジタルガレージの子会社でオンライン決済事業を担う econtext Asia Limited (HKEx: 1390、本社: 香港、Chairman: 林 郁 / CEO: 沖田 貴史、以下: econtext ASIA) は、2013年11月、インドにおいてオンライン決済事業「Citrus (シトラス)」を手がける Citrus Payment Solutions Pvt. Ltd. (本社: インド・ムンバイ、CEO/Founder: Jitendra Gupta、以下: インド Citrus 社) の持株会社であるシンガポール Citrus Payment Solutions Pte. Ltd. (以下、Citrus 社) に出資しました。出資額は約460万米ドル(約4億7400万円)で、外部株主としてはシリコンバレーの大手ベンチャーキャピタルである Sequoia Capital に次いで2番目のシェアに当たります。なお、株式会社ネットプライスドットコム(東証マザーズ: 3328、本社: 東京都品川区、代表取締役社長: 佐藤 輝英) の100%子会社である Beenos Asia Pte. Ltd (本社: シンガポール共和国、代表取締役社長: 佐藤 輝英) も同時に Citrus 社への投資を実行しました。

econtext ASIA はこれまでも現地企業などと合弁で、インドネシアと中国で決済プラットフォームサービスを手がける企業を設立しています。日本で培った決済プラットフォーム事業のアジア展開が目的です。今回の Citrus 社への出資は、インドネシアや中国と並んで成長著しいインドの EC 市場に向けた決済プラットフォーム事業展開の第一弾となります。インドにおいては公共料金や請求書の支払いも電子決済で行われることが一般的になりつつあるなど、今後も EC 市場の成長が加速すると予測されています。こうした市場の拡大を支える EC 事業者や公共サービス事業者向けに「クレジットカード決済」「銀行決済」「デビットカード」「代引き」「分割払い」などの一括導入サービスを提供する Citrus 社に対して出資を行うことにより、econtext ASIA は Citrus 社を通じてインドにおける決済サービス事業ならびに EC 市場の動向を把握するとともに、インドの EC 市場の拡大に貢献していく予定です。

【インド Citrus 社について】

会社名	Citrus Payment Solutions Pvt. Ltd.
URL	http://www.citruspay.com/
代表者	Jitendra Gupta, CEO/Founder
設立	2011年4月
本社所在地	インド・ムンバイ
主な外部株主	Sequoia Capital, econtext ASIA, BEENOS
導入企業例	IndiGo (航空会社)、Airtel (モバイル通信事業者)、Sun Direct (衛星放送事業者) Delhi Metro (交通機関)、Delhi Jal Board (水道局)